学校番号	３０２０

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽Ⅰ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「高校生の音楽１」　（教育芸術社）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「歌うこと」「楽器を演奏すること」「音楽をつくること」「音楽を聴くこと」の４つの分野を年間通して学習します。
・学習の到達度は、授業で配付するワークシートや実技課題、確認課題(小テスト)で評価します。
・音楽の学習は、実践・実験を繰り返し、感性を磨いていくことにつながります。
・音楽が生涯ずっとみなさんの心の支えとなり、生きていく力となることを願っています。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】
自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらそのよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】
主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	音楽を形づくっている様々な要素（リズム・ハーモニー・メロディー等）を学習し、それらの働きや文化的・歴史的背景を理解しながら、音楽表現に必要な技能や知識を身につけている。	自己の音楽表現をするために、どのように歌うか、どのように演奏するか、どのような音楽を創るかについて表現意図をもっている。 音楽や舞台作品に対する理解を深め、良さや美しさを創造的に味わって鑑賞している。	音楽や音楽文化に関心をもち、歌唱、器楽、創作、鑑賞（音楽史を含む）の学習に主体的に取り組もうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	歌唱	教科書掲載のポピュラーソング・校歌など	a: 音楽を形づくっている様々な要素を学習し、それらの働きや歌詞・作品の背景を理解しながら、歌唱に必要な技能や知識を身につけている。 c:歌う喜びを味わい、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。	提出課題		レポート 振り返りシート
	器楽	リズム課題 楽器演奏体験	a: 音楽を形づくっている様々な要素を学習し、それらの働きを理解しながら、楽器演奏に必要な技能や知識を身につけている。 b:自己の音楽表現を伝えるために、リズム譜を読譜し、表現の意図をもって演奏している。 c:楽器演奏に関心を持ち、楽器に触れ、音を奏でる学習に主体的に取り組もうとしている。	実技	実技	レポート 振り返りシート
	創作	五線譜 音符の種類と長さを学ぶ 写譜に取り組む	a: 音楽を形づくっている様々な要素を学習し、音符の種類と長さを理解し、リズムや記譜の仕方など創作に必要な技能を身に付けている。 c:楽譜を構成する五線や音符に関心を持ち、それぞれの名称や機能を知覚する学習に主低的に取り組もうとしている。	小テスト		レポート
	鑑賞・音楽史	ミュージカル作品他 古代～中性・ルネサンスの音楽史	a: 作品鑑賞や音楽史の学習を通し、作品や演奏の解釈に必要な技能や知識を身につけている。 b:音楽文化や舞台作品に対する理解を深め、良さや美しさを創造的に味わって鑑賞している。 c:舞台作品や音楽文化に関心を持ち、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとしている。	小テスト	提出課題	レポート

2	歌唱	世界の歌	a: 音楽を形づくっている様々な要素を学習し、それらの働きや歌詞・作品の背景を理解しながら、歌唱に必要な技能や知識を身につけている。 b:自己の音楽表現を伝えるために、表現の意図をもって歌っている。 c:歌う喜びを味わい、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。	実技	実技	レポート 振り返りシート
	器楽	キーボードやギター等の楽器を用い、楽器演奏に取り組む	a: 音楽を形づくっている様々な要素を学習し、それらの働きを理解しながら、楽器演奏に必要な技能や知識を身につけている。 b:自己の音楽表現を伝えるために、和音やコードネームをよみと読譜し、表現の意図をもって演奏している。 c:楽器演奏に関心を持ち、楽器に触れ、音を奏でる学習に主体的に取り組もうとしている。	実技	実技	レポート 振り返りシート
	創作	和音・コードネーム 様々な音楽記号	a: 音楽を形づくっている様々な要素を学習し、音階や和音・コードネームについて理解し、記譜の仕方など創作や楽器演奏に必要な技能を身につけている。 c:楽譜を構成する音階・和音、音楽記号に関心を持ち、それぞれの名称や機能を知覚する学習に主低的に取り組もうとしている。	小テスト		レポート
	鑑賞・音楽史	ミュージカル作品・オーケストラ曲他 バロック～古典派の音楽史	a: 作品鑑賞や音楽史の学習を通し、作品や演奏の解釈に必要な技能や知識を身につけている。 b:音楽文化や舞台作品に対する理解を深め、良さや美しさを創造的に味わって鑑賞している。 c:舞台作品や音楽文化に関心を持ち、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとしている。	小テスト	提出課題	レポート

3	歌唱	日本の歌	a: 音楽を形づくっている様々な要素を学習し、それらの働きや歌詞・作品の背景を理解しながら、歌唱に必要な技能や知識を身につけている。 b:自己の音楽表現を伝えるために、表現の意図をもって歌っている。 c:歌う喜びを味わい、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。	提出課題	振り返りシート	レポート 振り返りシート
	創作	旋律の創作	a: 音楽を形づくっている様々な要素を学習し、それらの働きを理解しながら、自作メロディーの創作に必要な技能や知識を身につけている。 b:自己の音楽表現を伝えるために、リズムや音の並びなど表現の意図をもって創作している。 c:創作活動に関心を持ち、自作メロディーの創作に主体的に取り組もうとしている。	実技	実技	レポート
	鑑賞・音楽史	オーケストラ曲他 ロマン派～現代の音楽史	a: 作品鑑賞や音楽史の学習を通し、作品や演奏の解釈に必要な技能や知識を身につけている。 b:音楽文化や舞台作品に対する理解を深め、良さや美しさを創造的に味わって鑑賞している。 c:舞台作品や音楽文化に関心を持ち、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとしている。	提出課題	提出課題	レポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度